

富士見市

『いじめのない学校づくり子ども宣言』

富士見市教育委員会

市内の全小・中学校の児童生徒が明るく、楽しい学校生活を送るために、各学校の児童生徒がいじめ問題解決に向けて話し合い、まとめた意見を各学校の代表児童生徒が協議し、『いじめのない学校づくり子ども宣言』を発表しました。



小学生宣言

私たちは、全校児童が仲良く楽しく過ごせる学校をつくるために、相手の気持ちを考えた行動を心がけ、いじめのない学校を目指し、以下のことを宣言します。

- 私たちは、いじめをしている人に「遊び半分で相手を傷つけるようなことはしてはいけない。」と注意します。
- 私たちは、いじめられている人に「いつでも相談してね。一人でかかえこまないで。」と声をかけてあげます。
- 私たちは、いじめを見ている人に「見ているのもいじめだよ。いっしょに助けてあげよう。」と言います。
- 私たちは、お父さん、お母さん、先生たちに「子どもの変化に気づいて助けてください。」とお願いします。

私たちは、友だちのいいところを認め合い、いじめがなくなるまで、「いじめはだめだ。」とうったえ続けます。

平成25年11月16日

いじめのない学校づくり子ども宣言 実行委員会

中学生宣言

私たちは、一人ひとりの個性を認め合える、いじめのない太陽のような学校をつくるために、以下のことを宣言します。

- 私たちは、いじめをしている人に「相手の気持ちになって、自分の言動を見つめよう。」と声をかけていきます。
- 私たちは、いじめられている人に「一人じゃないから勇気を出して相談してね。」と声をかけていきます。
- 私たちは、いじめを見ている人に「私たちの一言で救われる人がいるからみんなで助け合おうよ。」と声をかけていきます。
- 私たちは、お父さん、お母さん、先生たちに「一人ひとりをちゃんと理解して、良くなかったら注意をしてください。」とお願いします。

私たちは、仲間を大切にして、いじめを撲滅する努力をします。

平成25年11月16日

いじめのない学校づくり子ども宣言 実行委員会